

令和3年度 事業報告

社会福祉法人しらゆり会

設立認可 : 平成17年2月25日
所在地 : 豊中市中桜塚2丁目9番24号
代表者 : 理事長 武内慎吾

法人概要

【法人の沿革】

平成 17 年 2 月	「社会福祉法人しらゆり会」創設	理事長	吉田純彦
平成 17 年 4 月	「さくらづか保育園」開園（定員 70 名）	園長	豊島朱美
平成 19 年 4 月	「のぼたけ保育園」開園（定員 140 名）	園長	吉田純彦
	「さくらづか保育園」施設長変更	園長	土井文子
平成 23 年 4 月	「さくらづか保育園」定員 90 名に変更		
	「のぼたけ保育園」定員 160 名に変更		
平成 25 年 4 月	「さくらづか保育園」施設長変更	園長	村上美香
平成 27 年 9 月	「のぼたけマミー保育園」開園（定員 20 名）	園長	奥瀬佳代子
平成 29 年 6 月	「社会福祉法人しらゆり会」代表者変更	理事長	浅尾利機
平成 30 年 4 月	「さくらづか保育園」定員 120 名に変更		
平成 30 年 7 月	「社会福祉法人しらゆり会」代表者変更	理事長	武内慎吾
令和 3 年 4 月	「さくらづか保育園」「のぼたけ保育園」を幼保連携型認定こども園へ認可変更		

【保育の方針】

保育理念：「こどもはみんな宝物」

「こども達の最善の利益の尊重」

「こども達の育ちを支え、保護者の子育てを支える」

保育目標：「心身ともに健やかで、仲間を大切にする生き生きとしたこどもの育成」

- しなやかな身体と心を育む
- 仲間の中で自己主張でき、自分のことだけでなく相手のことも考え、認め合い、豊かな関わりを持つこどもを育てる
- 自分は大切な存在であると、自信をもって行動するこどもを育てる
- 自分で考え行動し、達成感・満足感を持てるこどもを育てる

職員心得

- 私たちはこども第一で仕事をします
- 保育士は、こどもの模範である事を常に自覚し、常識と良識に基づいて行動します
- 職務上知りえた個人情報の秘密を守ります
- 保育士として、常にその専門性の向上に努めます
- 保護者との信頼関係の構築に努めます
- 常に自己の責任の下に行動し、報告・連絡・相談を怠りません
- 他の職員との間で、お互いに良好な関係を保つ努力をします

【施設の概要】

認定こども園 さくらづか保育園 園長：村上 美香
所在地：〒561-0881 豊中市中桜塚2丁目9番24号
連絡先：TEL/06-6843-5868 FAX/06-6858-8088
E-mail/sakura5868@sakuraduka.ed.jp

幼保連携型認定こども園 のばたけ保育園 園長：吉田 純彦
所在地：〒560-0053 豊中市向丘3丁目2番1号
連絡先：TEL/06-6848-4560 FAX/06-6848-4426
E-mail/nobatake1@road.ocn.ne.jp

のばたけマミー保育園 園長：奥瀬 佳代子
所在地：〒560-0002 豊中市緑丘4丁目35番19号
連絡先：TEL/06-6853-3533 FAX/06-6151-5455
E-mail/nobatake.mami@clock.ocn.ne.jp



法人報告

「さくらづか保育園」および「のぼたけ保育園」は幼保連携型認定こども園へ認可変更させての初年度であった。1号認定子どもの確保が両園とも課題であったが、各々2名・4名を確保できた状態で4月1日を迎えることができた。1号認定子どもの過ごし方や設定に関しては、協議会を定期的を開催することができた為、各施設の課題等を共有し連携を図りながら運営することができた。

地域貢献に関しては、新型コロナウイルスの予防策も確立出来てきたことから、園庭開放・一時保育事業を人数制限や予防対策を講じながら徐々に行うことができた。

理事会・評議員会については、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催することはできずに書面決議で各議案の承認を得た。

経営面としては、各施設とも積立金を計上することができ、良好な経営状態であったと言える。

1. 理事会・評議員会等開催状況

日付	会議名	主な決議内容
令和3年6月4日	第1回 理事会 (決議の省略)	事業報告、決算、役員・評議員候補者の選定
令和3年6月9日	評議員選任・解任委員会 (WEB会議)	評議員の選任
令和3年6月20日	第1回 定時評議員会 (決議の省略)	決算、役員を選任
令和3年6月20日	第2回 理事会 (決議の省略)	理事長および業務執行理事の選定
令和4年3月11日	第3回 理事会 (決議の省略)	事業計画、予算、各規程改定、随意契約の承認
令和4年3月18日	第2回 評議員会 (決議の省略)	事業計画・予算

2. 協議会開催状況

日付	会議名	主な内容
令和3年8月31日	第1回 施設長会議	日本スポーツ振興法人統一各規程改定案
令和3年10月27日	第2回 施設長会議	各規程改定案、産業医について
令和4年1月11日	第3回 施設長会議	各規程改定案、嘱託医報酬の件 聴覚検査について
令和4年3月2日	第1回 運営会議 (WEB会議)	理事会前打合せ
令和4年3月2日	第4回 施設長会議 (WEB会議)	臨時特例処遇改善の件 宿舎借上げの上限額について

3. 月例監事確認

日付	監事名	確認対象月	場所・備考
令和3年7月6日	遠藤 勝孝	4・5月	山下公認会計士事務所
令和3年8月31日	二宮 健司	6・7月	山下公認会計士事務所
令和3年10月27日	遠藤 勝孝	8・9月	山下公認会計士事務所
令和4年1月11日	二宮 健司	10・11月	山下公認会計士事務所
令和4年2月25日	遠藤 勝孝	12・1月	山下公認会計士事務所 ※さくらづか保育園は、新型コロナウイルス感染疑いの為、急遽不参加
令和4年5月24日	二宮 健司 遠藤 勝孝	2・3月	のばたけ保育園 令和3年度監事監査も実施

各施設報告

【認定こども園 さくらづか保育園】

月別利用児童数

年齢区分 (クラス年齢)	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	市内	他市										
3号	0歳児	13		15		15		15		15		15
	1歳児	22		24		24		24		24		24
	2歳児	24		24		24		24		24		24
小計(0～2歳児)	59	0	63	0	63	0	63	0	63	0	63	0
2号	3歳児	26		26		26		26		26		26
	4歳児	26		26		26		25	1	26		26
	5歳児	26		26		26		26		26		26
小計(3～5歳児)	80	0	80	0	80	0	79	1	80	0	80	0
合計	139	0	143	0	143	0	142	1	143	0	143	0

年齢区分 (クラス年齢)	10月		11月		12月		1月		2月		3月		市内 計	他市 計	市内・他市 合計
	市内	他市													
3号	0歳児	15		15		15		15		15		15	178	0	178
	1歳児	24		24		24		24		24		24	286	0	286
	2歳児	24		24		24		24		24		24	288	0	288
小計(0～2歳児)	63	0	63	0	63	0	63	0	63	0	63	0	752	0	752
2号	3歳児	26		26		26		26		26		26	312	0	312
	4歳児	26		26		26		26		26		26	311	1	312
	5歳児	26		26		26		26		26		26	312	0	312
小計(3～5歳児)	80	0	80	0	80	0	80	0	80	0	80	0	959	1	960
合計	143	0	143	0	143	0	143	0	143	0	143	0	1,711	1	1,712

職員数：

種別	園長	主幹 保育教諭	保育 教諭	助保育 教諭	看護師	栄養士	調理員	用務員	事務員
常勤	1名	2名	19名	—	—	1名	2名	—	—
非常勤	—	—	15名	5名	1名	—	2名	2名	1名
合計	1名	2名	34名	5名	1名	1名	4名	2名	1名

学校医：

種別	内科医	歯科医	眼科医	耳鼻咽喉科医	薬剤師	合計
嘱託	1名	1名	1名	1名	1名	5名

第三者委員：岡本清治、松 公造

職員定着状況

区分	採用者数	退職者数	備考
常勤職員 (正規職員)	3名	2名	令和4年度 補充6名
非常勤職員 (派遣職員除く)	5名	3名	令和4年度 補充0名

本年度重点的に取り組んだ事項

- 認定こども園の移行への初年度だったので、全体的な計画を基にカリキュラムの内容を見直し、実際の保育に伴った計画で効率の良い書式に変更した。
- キャリアアップ研修を多くの職員が受講できた。
- まん延防止重点措置の発令時でも、一時保育の就労・疾病の方や保育が必要な方については受け入れを行った。また、電話での育児相談は常時行った。

取り組んだ事項の具体的な項目と取り組み結果

項目	取組結果
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 豊中市のガイドラインに沿って自己点検を行い、クラスで内容を共有することで課題が明確になりできるところから改善していった。遊びの環境が整うことで遊び込めるようになり、落ち着いて過ごせる様になった。 ● 4歳児・5歳児の午睡を休息に変更した。自分自身で午睡をすることを決めて行動することで、自分自身の身体を知る機会になった。また1号認定と2号認定の子どもについては同じ保育室内で教育・保育を提供することができた。 ● 園庭の芝生エリアを拡大整備することで、特に乳児が安全に遊べる場所が確保でき、安心・安全で楽しめた。 ● 新型コロナについては収束しなかったが、予定していた園行事は感染予防対策を行い、制限しながら開催を行った。

職員処遇	<ul style="list-style-type: none"> ● 0歳児の午睡時に午睡チェックシステム（icuco）を導入することにより、午睡時の子どもの安全が保たれ、職員の午睡時の業務が円滑に行えるようになった。 ● 幼児組の午睡時・休息時の見守りをするパート職員を配置することで、担任の事務作業や保育の準備を進めることができ、勤務内での事務作業が行えるようになった。 ● 園長・主任・副主任の会議を月1回開催することで、職員の意見を取り入れやすくなり、報告や伝達等円滑に行えるようになった。 ● 有給取得率は昨年度が100%未満であった事もあり108.2%であった。今後も継続して100%有休消化に取り組む。 ● 豊中市保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業の交付決定通知に基づき、該当職員へ処遇特例の名称で手当の支給を行った。
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 一時保育は緊急事態宣言期間以外受け入れをした。まん延防止等重点措置の間も当園に発症者がいない時は、園庭開放を行った。園庭開放については、他園では中止していたため地域の方が多く来園したので、人数制限を設けて行った。 ● 0・1歳児サークルは中止 ● 高齢者の方との交流（敬老の日・地域給食サロン）は中止。 ● AED設置および掲示 ● スマイルサポーター2名配置

特記事項

- 車両入替え（老朽化）
- 人工芝生増設工事（保育エリアの増設、分割保育）
- 防犯カメラシステム増設（保育の安全化）
- 保育室内間仕切り棚、ロッカー増設（保育エリアの分割）

【のぼたけ保育園】

月別利用児童数

年齢区分 (クラス年齢)	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	市内	他市										
3号	0歳児	12		15		15		15		15		15
	1歳児	24		25		25		25		25		25
	2歳児	30		30		30		30		30		30
小計(0～2歳児)	66	0	70	0	70	0	70	0	70	0	70	0
2号	3歳児	30		30		30		30		30		30
	4歳児	48		48		48		48		48		48
	5歳児	30		30		30		30		30		30
小計(3～5歳児)	112	0	112	0	113	0	114	0	114	0	117	1
合計	178	0	182	0	183	0	184	0	184	0	187	1

年齢区分 (クラス年齢)	10月		11月		12月		1月		2月		3月		市内 計	他市 計	市内・他市 合計
	市内	他市													
3号	0歳児	15		15		15		15		15		15	177	0	177
	1歳児	25		25		25		25		25		25	299	0	299
	2歳児	30		30		30		30		30		30	360	0	360
小計(0～2歳児)	70	0	70	0	70	0	70	0	70	0	70	0	836	0	836
2号	3歳児	30		30		30		30		30		30	360	0	360
	4歳児	48		48		48		47		47		47	573	0	573
	5歳児	30		30		30		30		30		30	360	0	360
小計(3～5歳児)	116	0	115	0	115	0	114	1	114	1	114	1	1,370	4	1,374
合計	186	0	185	0	185	0	184	1	184	1	184	1	2,206	4	2,210

職員数：

種別	園長	副園長	主幹 保育教諭	保育 教諭	看護師	栄養士	調理員	用務員	事務員
常勤	1名	1名	2名	26名	1名	1名	2名	—	—
非常勤	—	—	—	9名	—	—	2名	2名	2名
合計	1名	1名	2名	35名	1名	1名	4名	2名	2名

学校医：

種別	内科医	歯科医	眼科医	耳鼻咽喉科医	薬剤師	合計
嘱託	1名	1名	1名	1名	1名	5名

第三者委員：安芸 雅美、平川 郁子

職員定着状況

区分	採用者数	退職者数	備考
常勤職員 (正規職員)	5名	5名	令和4年度 補充6名
非常勤職員 (派遣職員除く)	4名	1名	令和4年度 補充2名

本年度重点的に取り組んだ事項

- 感染予防のための環境整備と年齢にあった保健教育に取り組んだ。
- 新型コロナウイルス感染状況や感染症対策に応じて、その都度、計画していた行事の内容やもちかたを検討して実施できるように努めた。
- オンライン会議ツール（zoom）の活用したクラス懇談会や園長オンライン懇談会の実施や、日々の伝達を充実させて、保護者の安心感を高めるようにした。
- 国のガイドラインに沿った事故防止・健康安全対策および災害対策の見直しを図り、子どもの命を守るために、職員全員の危機管理意識を高めるようにした。
- 養護の大切さを再確認し、園長研修・園内研修会を持ち、園全体の保育力を高めていくようにした。
- 職員の働きやすい職場環境を目指し、多岐にわたって見直しを図るようにした。
- リトミックや運動機能を高める保育を、経験のある保育教諭が中心となって園内研修をし、保育実践に積極的に取り入れていくようにした。
- 栄養士や調理員、キャリアアップ研修で食育を学んだ保育教諭が中心となって、食育指導の機会を保育の中で多くもつように取り組んだ。

取り組んだ事項の具体的な項目と取り組み結果

項目	取組結果
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導経験の豊富な保育教諭が各クラスを回ってリトミック指導に入ることで、クラス間での取り組みに差がなくなり、苦手感じていた職員も子どもと一緒に楽しんで参加することで苦手意識の軽減へとつながることが出来てきている。 ● 栄養士、調理士、保育教諭など職員間で連携を図り、年間計画に沿って子どもたちが自発的・意欲的に関わられるように菜園やプランター栽培など、食にかかわる環境を整えた。和歌山県出身の職員の実家から梅をたくさん送ってもらいジップロックを利用した梅ジュースづくり・ジャム

	<p>作り活動をした。菜園（畑）で様々な野菜を種まきや苗から育てることで、土や野菜に触れる機会や育てる喜び等、食への関心を高めることが出来た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ニュースでの不慮の事故を他人事ととらえず、その都度自園の安全管理や対策のあたりまえの見直しをし、職員一人一人の危機意識が高まった。
職員処遇	<ul style="list-style-type: none"> ● 園内研修を定期的に設け、新人職員にはリーダー職員が不安や悩みを聞き丁寧に仕事内容を教えるなど働きやすい環境作りに努めた。年次有給休暇も取得率が高まるようにし、子どもの人数が少ない日は半休をとるようにしてできるだけ多くの職員が平等に取れるように努めた。また、職員アンケートをとって意見を聞き、可能なところはすぐに見直しを図るようにした。残業や持ち帰り仕事の軽減に努めているところである。 ● 園外研修や園内研修を通して職員間の情報共有できる場を作り、保育の質を高めるために専門職としての知識を広げられるよう努めた。 ● 有給取得率は85.0%であった。 ● 豊中市保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業の交付決定通知に基づき、該当職員へ処遇特例の名称で手当の支給を行った。
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルスまん延防止重点措置の解除後、安全対策や人数の制限をしながら地域の未就園児対象のこっこぴよぴよサークルを再開した。 ● 実習生の積極的な受け入れをし、適切な指導や助言ができる担当職員のクラスに配置し、将来の保育教諭育成につながるよう保育職の魅力を伝えた。 ● AED設置および掲示 ● スマイルサポーター2名配置

特記事項

- NHK歳末たすけあい助成金事業により、給食リフト設置を行った
- 幼児クラスにおいて、園児マスクの着用と各テーブルにパーテーション設置を行った
- 認定こども園になり、園の思いや保育内容をさらに幅広く周知してもらえるようにホームページのリニューアルに取り組んだ
- 保育室内間仕切り棚、ロッカー増設（保育エリアの分割）
- AED 入替え（交換時期）
- 大型 TV モニター増設（オンライン研修・参観行事での活用）
- 壁掛け時計入替え（老朽化）

【のぼたけマミー保育園】

月別利用児童数

年齢区分 (クラス年齢)		4月		5月		6月		7月		8月		9月				
		市内	他市													
3号	0歳児	2		3		6		6		6		6				
	1歳児	7		8		8		8		8		8				
	2歳児	8		8		8		8		8		8				
小計(0～2歳児)		17	0	19	0	22	0	22	0	22	0	22	0			
2号	3歳児															
	4歳児															
	5歳児															
1号	満3歳児															
	3歳児															
	4歳児															
小計(3～5歳児)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計		17	0	19	0	22	0	22	0	22	0	22	0			

年齢区分 (クラス年齢)		10月		11月		12月		1月		2月		3月		市内計	他市計	市内・他市合計
		市内	他市	市内	他市	市内	他市	市内	他市	市内	他市	市内	他市			
3号	0歳児	6		6		6		6		6		6		65	0	65
	1歳児	8		8		8		8		8		8		95	0	95
	2歳児	8		8		8		8		8		8		96	0	96
小計(0～2歳児)		22	0	22	0	22	0	22	0	22	0	22	0	256	0	256
2号	3歳児													0	0	0
	4歳児													0	0	0
	5歳児													0	0	0
小計(3～5歳児)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		22	0	22	0	22	0	22	0	22	0	22	0	256	0	256

職員数：

種別	園長	主任保育士	保育士	看護師	調理員	用務員
常勤	1名	1名	8名	1名	2名	—
非常勤	—	—	3名	—	—	1名
合計	1名	1名	11名	1名	2名	1名

嘱託医：

種別	内科医	歯科医	眼科医	耳鼻咽喉科医	薬剤師	合計
嘱託	1名	1名	—	—	—	2名

第三者委員：安芸 雅美、平川 郁子

区分	採用者数	退職者数	備考
常勤職員 (正規職員)	2名 <small>非常勤から変更1</small>	0名	令和4年度 補充 1名
非常勤職員 (派遣職員除く)	2名	2名	令和4年度 補充 1名 <small>常勤から変更</small>

本年度重点的に取り組んだ事項

- 愛着感情を育むことを基本とし、豊かな経験ができるよう物的・人的環境を整えた。
- 安全・健康に過ごせるよう、室内外の衛生管理に努めた。
- 新型コロナウイルスにより、行動が制限される中、保護者が安心できるよう、情報配信や園児の姿を配信して情報提供に努めた。

取り組んだ事項の具体的な項目と取り組み結果

項目	取組結果
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの思い・興味を見逃さず環境設定や声かけの工夫が見られた。 ● 年齢に応じた環境構成を工夫し、玩具や絵本などを設定し自然に遊びに入れる工夫をした。 ● 野菜の栽培、収穫をして、職員・園児共に食物への理解を深め、食べることを楽しめるようにした。 ● 小動物を飼育観察し、生命の不思議を感じ、いのちを大切に思う気持ちが育った。凶鑑などを見る機会が増え、興味の範囲が広がり、友だちや保育士と話す機会が増えた。 ● 運動遊びの指導組織が解散され、新しい指導者の下で行うこととなり、運動用具の提案もあり積極的に取り組めた。 ● 保護者の園内での動きが制限されたり、行事参加ができなくなる中、不安解消のため、園児の姿を動画配信したり、ホームページをこまめに更新して保育園での様子を伝えた。 ● きめ細やかに保護者に関わることで、子ども理解・保育への理解が深まり、家庭とともに子育てをする意識作りに繋がった。

職員処遇	<ul style="list-style-type: none"> ● 年度末の雑多な仕事を効率よく進めるための工夫をした。 ● 計画的にキャリアアップ研修に参加できた。 ● オンライン研修で保育士が希望する研修に多く参加できた。 ● 特技を生かした活動ができる工夫をした。 ● 可能な限り有給を消化できるように勧めた。取得率 92% ● 豊中市保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業の交付決定通知に基づき、該当職員へ処遇特例の名称で手当の支給を行った。
地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、園児と地域の交流ができなかった。 ● 異世代交流で施設内での交流ができ、大変喜んでいただいた。 ● 公園の清掃活動を行った。 ● A E D 設置および掲示 ● スマイルサポーター3名配置

特記事項

- クリエイティブ布製遊具（保育環境の向上）
- 電気温水器設置工事（衛生的環境の充実）
- AED 機器（期限切れの為交換）